

World IPv6 Dayに対するJAIPA の対応予定

2011年4月

社団法人日本インターネットプロバイ
ダー協会(JAIPA)

IPv4アドレス枯渇対応タスクフォース(アクセス網WG)でメッセージ発表することを検討しています。

World IPv6 Dayに対するISPの

- 大方針
- 最終ゴール
- アドホックで考えられる対策
- ユーザーに対するメッセージ(この部分JAIPA担当)
- サイトに対するフィードバック

JAIPAの活動状況

- 4月8日に「World IPv6 Day対応WG」を立ちあげました。参加はJAIPA会員に限定しません。想定するメンバーはISPがメインですが、ISP以外の関係者もOKです。
- World IPv6 dayに関するユーザー対応についてのISP間で調整し、ISP向け「IPv6 day関連トラブルユーザー対応ガイドライン」を策定する予定です。
- ガイドラインの対象はISPのサポートセンターです。
- ユーザーに対する説明を標準化してはと思っています。

JAIPAの活動予定

- 現在あるWorld IPv6 Dayに関する情報は関係者向けなので、一般利用者に分かりやすく説明するメッセージも作らないといけないかなと思っています。(トラブルが発生したとき説明するため)